

世界の文化とふれあう 国際交流フェア



スタッフの手作り料理を楽しむ来場者



ハロウィン風船うまくできたよ



ビンゴ当たるかな!?



子どもたちが何度も挑戦、フリスビーゲーム

10月29日、松の館で国際交流フェアが開催され、大勢の家族連れでにぎわいました。この日は、県内で活躍する国際交流員や外国語指導助手、留学生ら12人の外国人が、ゆかりのある国の文化を紹介。会場では、タコス(メキシコ)やザクロジュース(トルコ)など各国の料理や飲み物が無料でふるまわれたほか、ハロウィン風船やアメリカ先住民のお守りを作る体験コーナーが人気を集め、思い思いの衣装をした子どもたちが楽しそうに異国の文化に触れていました。また、市の姉妹都市交流事業の活動をパネル展示で紹介。正解すればお菓子がもらえる3択クイズのヒントもパネルに隠してあり、子どもたちはクイズを楽しみながら姉妹都市への理解を深めていました。



姉妹都市を紹介



イベントでは国際交流員らが活躍



会場を盛り上げたPKJキッズダンス



かわいい魔女にお菓子をプレゼント



大勢の家族連れでにぎわった会場

ブランド・食・産業が一堂に つがる市食と産業まつり



もちの振る舞いに列を作る来場者

「つがる市食と産業まつり」が11月18日、19日の2日間、松の館で開催され、市内外から訪れた大勢の来場者でにぎわいました。これは、市の「つがるブランド」「食」「産業」が一堂に会する秋恒例のイベントで今年が5回目。農商工の連携により地域活性化を図ろうと、市商工会（宮本純二会長）が主催したものです。

会場では、市の農産物や加工品が販売されたほか農業機械などを展示。屋外に設置された野菜販売ブースでは、旬の秋野菜を求める客が長蛇の列を作り、毎年人気の長いもとごぼうは完売する盛況ぶりを見せました。また、今年には白老町姉妹都市協会が海産物や白老牛など同町ならではの味覚を販売し、こちらも完売。つきたてのもちの振る舞いや野菜宝船の解体即売会、各種ステージもイベントを盛り上げ、会場は活気あふれる声で包まれていました。



野菜宝船「つがる丸」



つがるブランドの長いもが大人気



農業機械の展示コーナー



出来たての料理に舌鼓



つがるちゃんとじゃんけん大会



白老町の味覚を販売

高品質農産物生産農家表彰

高品質なつがるブランド農産物の生産者10人を表彰。倉光副市長から表彰状と記念品が贈られました。

受賞者は以下のとおりです。（敬省略）

氏名	作物名	氏名	作物名
神成 誠治（木造館岡）	すいか	野宮 宏輝（富苑町）	長いも
野呂 弘（木造館岡）	すいか	追良瀬由信（木造林）	ネギ
坂本 清悟（木造吹原）	メロン	神 久（木造越水）	ネギ
長内 光章（木造越水）	メロン	京谷 博則（木造大畑）	トマト
七戸 徳洋（森田町）	りんご	成田えみ子（木造川除）	トマト



表彰を受ける生産者